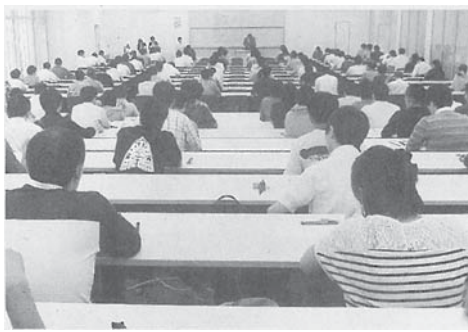


2014年(平成26年)11月5日(水曜日)



前回比3倍の受験者が
つめかけた試験会場

「家電製品アドバイザー」の391人が合格した。両資格は、家電製品の基礎・最新知識を持ち、正しい商品選択やエコで安全な使用方法などをアドバイスする「アドバイザー」資格、家電製品の基礎理論と動作原理を理解し、製品の設定やトラブルを解決する「エグゼクティブ」資格の2種がある。01年から年2回の全国統一試験を実施しており、15万人の合格者がいる。

9月実施の第27回試験は8400人が受験。アドバイザー資格2934人、エンジニア資格112人が合格。11月1日に資格認定が行われた。最上級のエグゼクティブ等級試験は3回目。「過去最高の合格者数で、受験者全体のレベルアップを物語る結果になった」と森拓生センター

家電製品 アドバイザー／エンジニア資格 エグゼクティブ等級 391人が難関に合格

家電製品協会認定センターが9月に実施した「家電製品アドバイザー資格／エンジニア資格」試験の結果が発表された。最上級「エグゼクティブ等級」には過去最高の391人が合格した。両資格は、家電製品の基礎・最新知識を持ち、正しい商品選択やエコで安全な使用方法などをアドバイスする「アドバイザー」資格、家電製品の基礎理論と動作原理を理解し、製品の設定やトラブルを解決する「エグゼクティブ」資格の2種がある。01年から年2回の全国統一試験を実施しており、15万人の合格者がいる。

長。合格者には特製の漆黒、もしくは金色の認定証が授与された。

エグゼクティブ等級の合格者累計は524人になった。家電業界のほか電力、金融、運輸、農協なども含む合格者一覧は同センターのWebサイトに掲載されている。

家電製品協会認定センター



エグゼクティブ等級合格者の認定証

ターの森拓生センター長は「本格的なデジタル化、ネット化時代を迎え、高度発展を続ける家電製品に対応できる人材育成は重要な課題。今後消費者に信頼され、最高のサービスを提供できる人材育成に努める」と話している。